



みんなのばらのそだてかた



福山市ばらのイメージキャラクター「ローラ」

福山市は、市になってちょうど100年目の2016年(平成28年)に、「100万本のばらのまち 福山」を実現するため、「みんなのばら100万本プロジェクト」として、「市民みんなでばらをそだてよう!!」という活動をしています。みんなのふるさとしてある「福山市」が「ばら」でいっぱいになるよう、みなさんのおうちや学校でもばらをそだてて、きれいなばらの花をさかせましょう。

ばらの花が元気に育つには、①お日さま ②せんてい ③ひりょう ④お水 ⑤愛情 がたいせつです。



お日さま

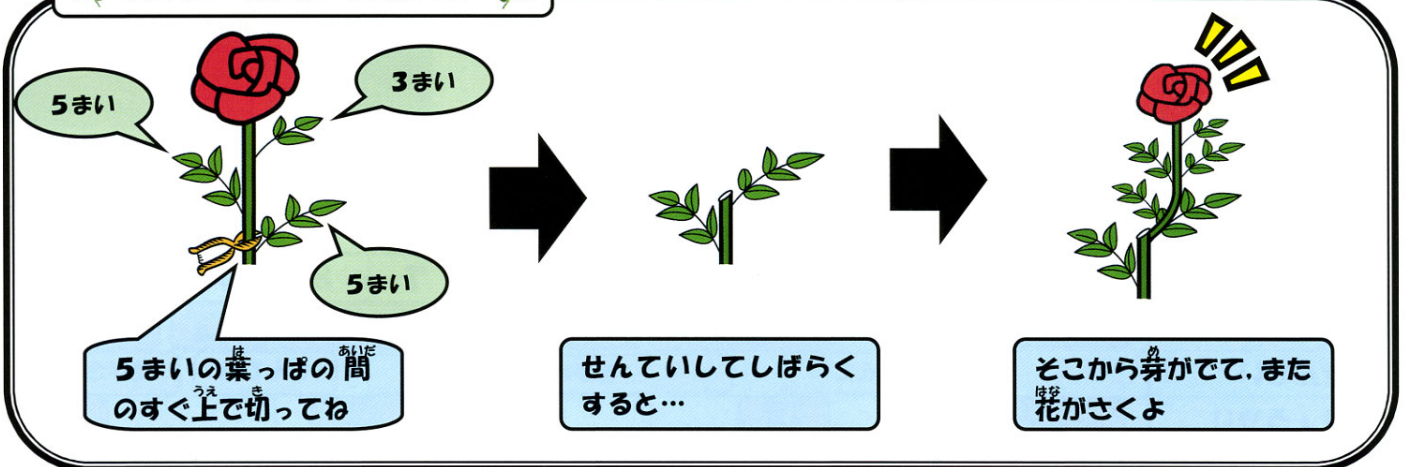
ばらはお日さまが大好きです。なるべくお日さまが長くあたるばしょに植えてあげましょう。



せんてい (はさみで枝をきることです)

ばらの花は、古くなった枝を切って、どんどん新しい枝をのぼしてあげることで元気になって、きれいな花がさきます。せんていは(1)花がさいたあと、(2)2月ごろ、(3)9月ごろ、の3つの時にせんていします。ここでは、花がさいたあとのせんていをせつめいします。

花がさいたあとのせんてい



2月のせんてい、9月のせんていは、おうちや学校で教えてもらおうね。

ねえねえ知ってる？なんでふくやまの市の花が「ばら」なの？

～「ばら」とふくやまのれきし～

日本がせんそうをしていた1945年(昭和20年)、福山市はばくげきをうけて、市街地の約80%が焼けました。その後「花こそ人の心がやすらぐもの、花を植えよう」と、ふくやまがふたたび元気になることをねがい、まわりの住民の人たちが、現在のばら公園の場所に、やく1,000本の「ばら」を植えたことがはじまりです。「ばら」は「福山市の復興のシンボル」なのです。

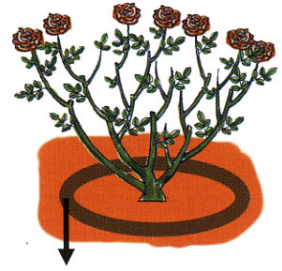


～とうじのしゃしん～

ひりょう

ぼらもみんなとおなじでおなかがすきます。じきにあわせてひりょうをあげて、**元気**にしてあげましょう。

1月	両手いっぱいひりょうをあげましょう
3月	春にさく花のために、片手ひとにぎりくらいあげましょう
6月	花をさかせてくれたお礼に、片手ひとにぎりくらいあげましょう
7月	秋にさく花のために、片手ひとにぎりくらいあげましょう
11月	花をさかせてくれたお礼に、片手ひとにぎりくらいあげましょう



ひりょうは30センチくらいはなしてあげよう

みず お水

ぼらはお水が大好き。とくにあつい夏は毎朝お水をあげてね。そのとき、葉っぱが病気になるように、なるべく葉っぱに水がかからないようにしましょう。



そしてなにより…愛情です

ぼらも生きています。生きていたら病気にもなります、虫もつきます。くすりをあげてもよいのですが、なによりだいじなのは「虫がいたら退治してあげる」、「病気になった葉っぱがあったら取ってあげる」と、愛情をもってぼらを毎日見てあげることがたいせつです。

ぼらを食べる虫たち



アブラムシ

ハチの幼虫

ガの幼虫

病気の葉っぱ



黒星病 (黒点病)

ウドンコ病

ぼらのそだてかたカレンダー (毎月のお手入れの参考にしてね)

	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
ぼらのじょうたい	おやすみ中		せいちょう 生長		はながさく・せいちょう 花がさく・生長			せいちょう 生長		はながさく・せいちょう 花がさく・生長		
せんてい			せんてい		はながさいたら			せんてい		はながさいたら		
ひりょうやり	りょうて 両手		かたて 片手		かたて 片手			かたて 片手		かたて 片手		
みずやり (じめんに植えたとき)	あめがふるなかつたら		しゅう 週に1回		3日に1回			2日に1回		3日に1回		あめがふるなかつたら
みずやり (はちに植えたとき)	つちがかわいたら				2日に1回		まいあさ 毎朝	まいあさ 毎朝 たっぶり		まいあさ 毎朝	2日に1回	
びょうき、虫					よくでてくる時期				よくでてくる時期			

～ぼらのしゅるい～

ぼらにはどんな種類があるのかな？

大きな花がさくしゅるいや、中くらいの花がたくさんさくしゅるい、小さな花をつぎつぎにさかせる「ミニぼら」や、枝がとんとんのびる「つるぼら」など、たくさんのしゅるいがあります。また「ローズふくやま」や「スマイルふくやま」など、「ふくやま」のなまえがついたぼらの花もあります。ふくやまに関係のあるぼらの花をみんなで調べてみよう。



～ローズふくやま～